

# 瀬戸内の作家

## たち

The Artists of Setouchi

近現代の絵画において、広島県は多くの優れた作家を輩出しており画壇に大きな影響を与えてきました。本展ではこうした広島県出身の作家をはじめ、瀬戸内海沿岸の地域を拠点に活躍した作家たちに焦点をあて作品をご紹介します。

日本画では、日展で活躍した児玉希望や奥田元宋、金島桂華など組織をけん引した重鎮の作家たちをはじめ、昭和前期における日本画の革新運動の一翼を担い独自の世界を築いた丸木位里や船田玉樹など実力派の作家たちの作品を展示します。油彩画では、官展を中心に活躍し多くの優れた作品を残した南薫造のほか、海を主題に制作を行い後進の育成にも力を注いだ岡崎勇次、その弟子にあたる平岡秀樹など、広島の光風会を代表する作家の作品もあわせてご紹介します。ぜひこの機会に、瀬戸内の作家たちが描いた作品を心ゆくまで鑑賞いただけましたら幸いです。



児玉希望《秋晴》大正末期



奥田元宋《妙義秋耀》1991年

### 関連イベント

#### ○ワークショップ オリジナルはんかちをつくろう

7月30日(土) 13時30分～15時

白いはんかちに瀬戸内をイメージしたイラストを描いて、オリジナルのはんかちをつくります。

講師：おりでちせ氏（イラストレーター）

会場：下蒲刈市民センター2階会議室（広島県呉市下蒲刈町下島2361-7）

対象：子どもから大人までどなたでも

定員：12名 参加費：400円（材料費含む） 持ち物：筆記用具

※小学生以下は保護者の同伴が必要です。 ※汚れてもよい服装でお越しください。

#### 申込方法

住所、氏名（ふりがな）、電話番号（昼間に連絡がとれる番号）、年齢を明記し、下記のメールアドレスまたはFAXでお申込みください。

定員になり次第締め切らせていただきます。

メールアドレス：shunran@shimokamagari.jp FAX：0823-70-8022

申込締め切り日：7月20日（水）必着

### 次回展覧会のお知らせ

8月24日（水）～10月24日（月） 所蔵品展Ⅲ「人の表現・暮らしの表現」

### 文化施設のご案内

◆三之瀬御本陣芸術文化館 6月8日（水）～7月25日（月）

所蔵品展Ⅱ「鳥海青児 美の交遊」「須田国太郎 美の探求」

◆蘭島閣美術館別館 7月6日（水）～10月10日（月・祝）

所蔵品展Ⅱ「寺内萬治郎と同時代の作家たち」

◆松濤園 6月22日（水）～9月5日（月）

所蔵品展Ⅱ「視点—朝鮮通信使と日本—」

「藍柿右衛門 描かれた細密画」

## アクセス方法

### マイカー

■広島市内から車で60分

呉市内より国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋（有料）を渡る。最初の島が下蒲刈町です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用できます。駐車場から徒歩260m。

### 電車とバス

■呉市内から電車・バス利用の場合

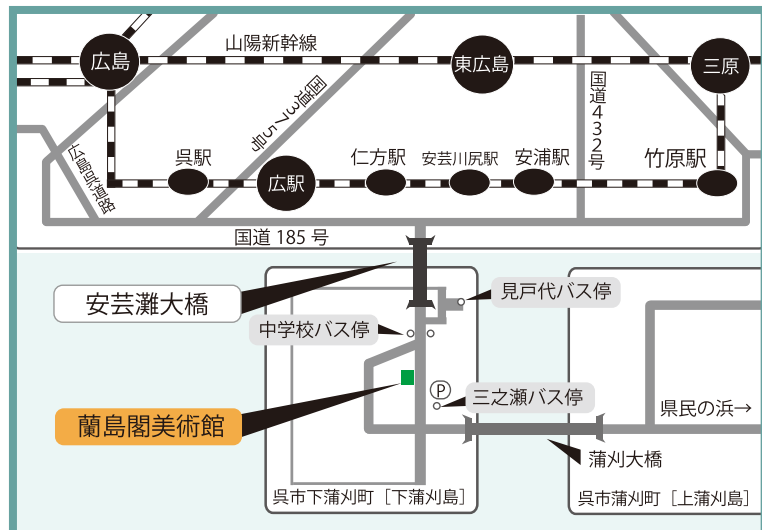
JR呉線で広駅または仁方駅で下車。駅前最寄りバス停留所より瀬戸内産交運行のバス乗車。下蒲刈町内「三之瀬」停留所下車。美術館まで300m。バスは上下線とも毎時1本運行しています。

### バス

■広島市内からバス利用の場合

広島バスセンターから、さんようバス運行のバス「蒲刈・豊浜・豊」行き乗車。下蒲刈町内の「見戸代棧橋」停留所で接続する後続バスに乗り換え。「三之瀬」停留所下車。美術館まで徒歩300m。

バスに関するお問い合わせ 瀬戸内産交株式会社 TEL 0823-70-7051



※新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止のため、今後開催を予定しております展覧会が変更される場合がございます。最新情報は、当館のHPをご覧ください。